

授業科目名	放射線療法と看護 (臨床看護概論)	担当者	石谷 浩之
単位	—		
時間数	5時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	放射線に関する基礎知識を学び、診察・治療における看護の役割を学ぶ。		
授業の概要	放射線の基礎的知識を理解し、放射線被曝や防護について学び、看護に必要な視点や援助について学ぶ。		
授業計画	<p>第1章 放射線診療 総論</p> <p>A. 放射線医学と看護</p> <p>B. 医療に使用される放射線</p> <p>C. 放射線被曝と放射線防護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線被曝の影響</li> <li>・放射線被曝の分類</li> <li>・放射線の安全管理</li> </ul> <p>第2章 放射線診療 各論</p> <p>A. X線撮影とCT検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・造影検査</li> <li>・検査の看護</li> </ul> <p>B. MRI検査と超音波検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査の看護</li> </ul> <p>C. IVR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IVRの看護</li> </ul> <p>D. 核医学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・核医学の検査</li> <li>・検査や治療の看護</li> </ul> <p>E. 放射線治療</p>		
テキスト	新看護学12 成人看護(4)医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験 放射線療法(50点)、リハビリテーション(50点)		